

令和7（2025）年1月

東京都の少子化対策 2025

ポケットブック



東京都

望む人が安心して 子供を産み育てることができる 社会の実現に向けて

予想をはるかに超える速さで少子化が進展しています
本来、少子化は国が戦略的に取り組むべき課題です

都は**一刻の猶予もない**との認識の下、
ライフステージを通じた幅広い対策に
スピード感を持って取り組んでいます

今後とも「**東京都の少子化対策 2025**」を基軸に
多様な価値観や考え方を尊重しながら、
都民の皆様から**共感の得られる施策**を
幅広く展開していきます

東京都の少子化対策 2025

ポケットブック

目 次

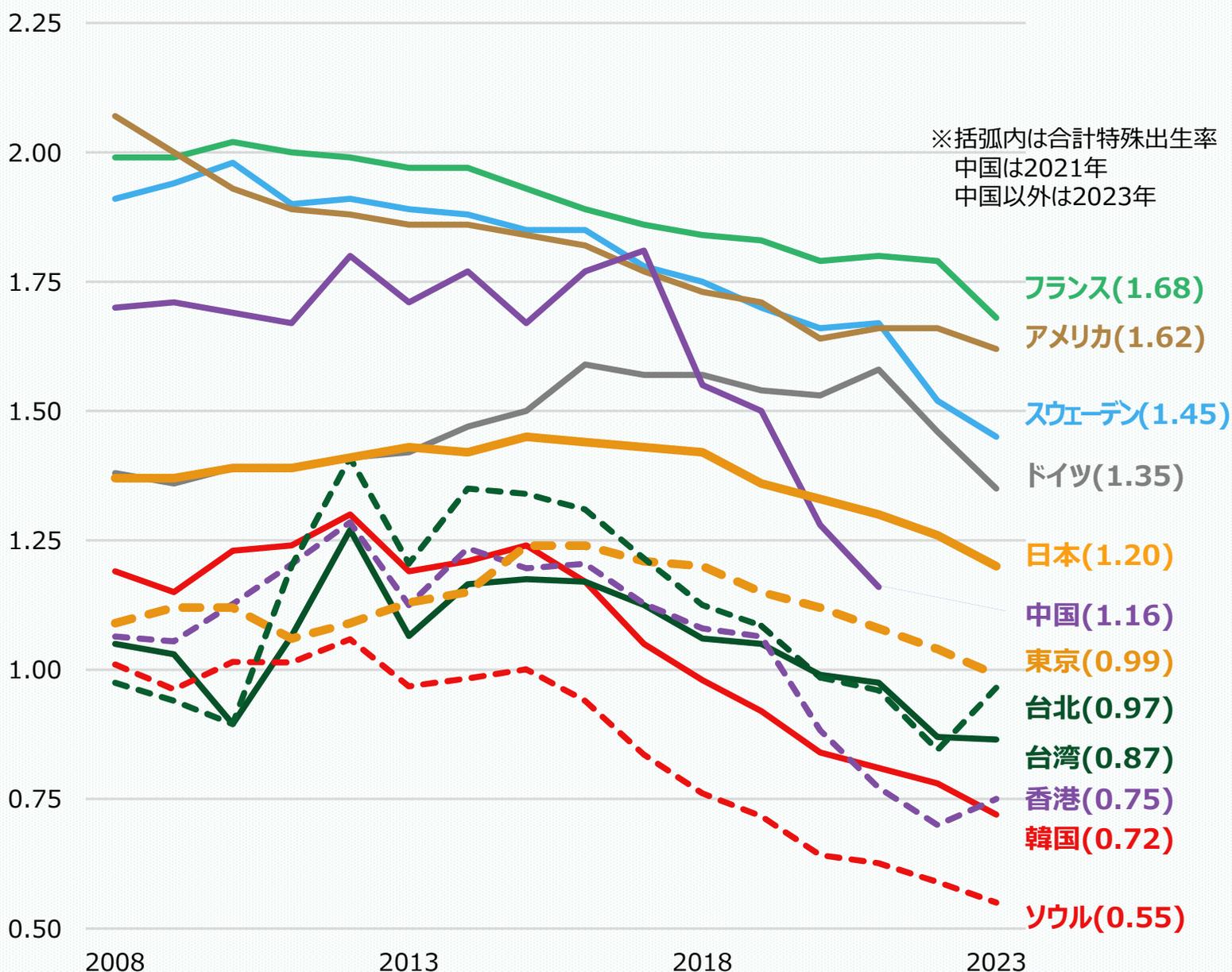
データで見る少子化の現状.....	3
少子化の背景・要因	8
東京都の主な少子化対策	9
アクション2025	11
区市町村との連携.....	26
少子化を取り巻く時代の変遷.....	27

※本資料の数値は、原則として表示単位未満を四捨五入している
※本書における令和7年度の予算額は、当初予算案の数値である

少子化は世界共通の課題

近年は新型コロナウイルスの流行に伴う行動制限等により国によって時間差があるものの、全世界的に少子化が進行

各国の合計特殊出生率の推移



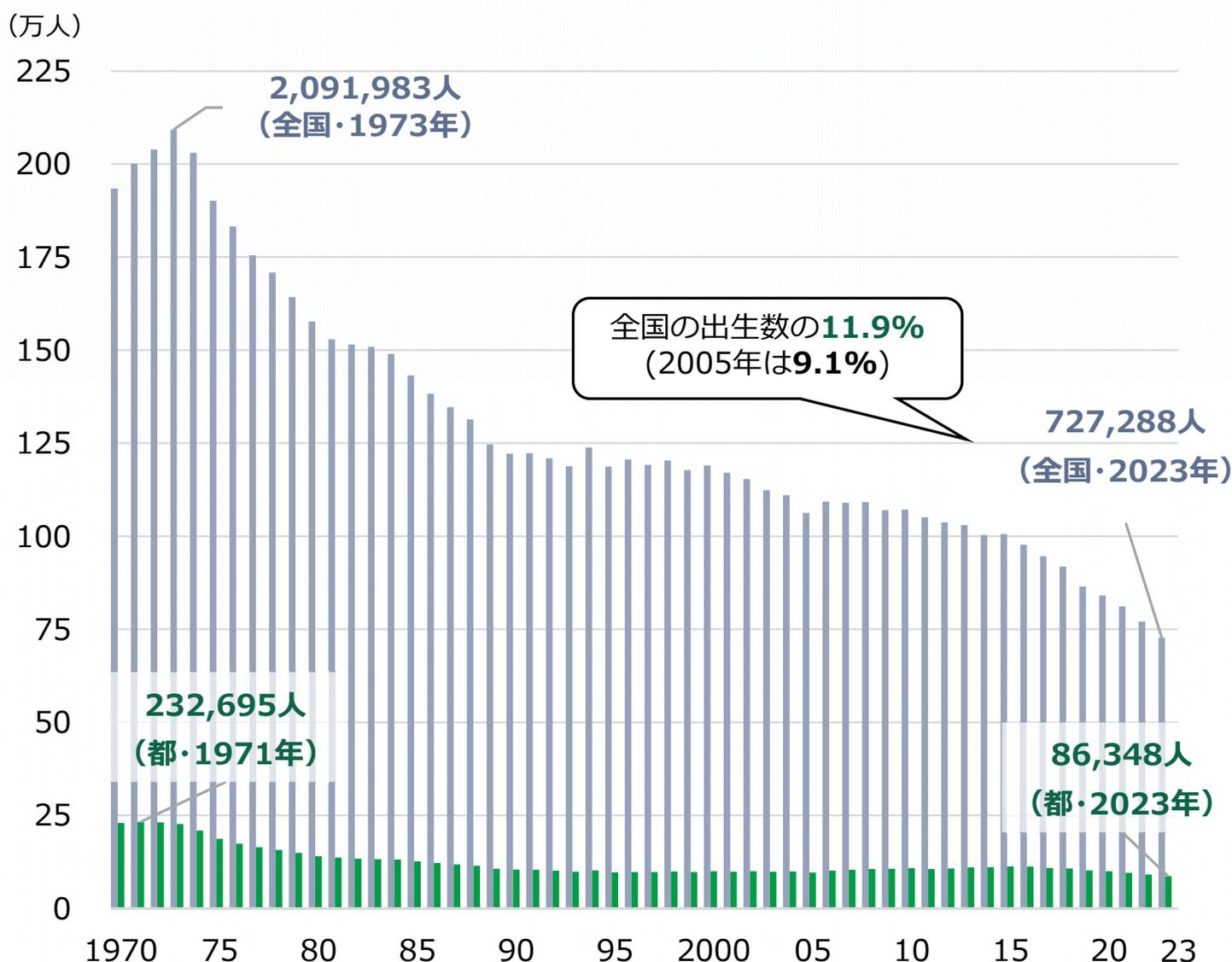
(資料) OECD「Total Fertility rates」(2025年1月取得)及び各国統計等を基に作成

日本・東京で進む少子化

国の出生数は100万人余りが出生した2015年以降減少傾向

※ 2023年は国・都ともに出生数が過去最低

出生数の推移（全国・都）



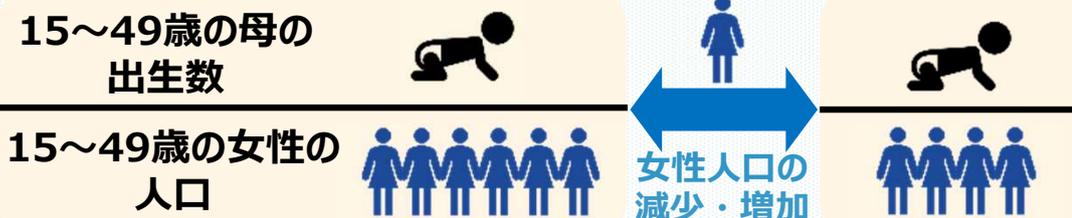
(資料) 厚生労働省「人口動態調査」及び東京都「人口動態統計」を基に作成

少子化に関する様々な指標

合計特殊出生率とは

女性1人が一生に出産する子供の数を示したもの
(15~49歳までの女性の年齢別出生率を合計した値)

<イメージ>



合計特殊出生率は少子化の度合いを測る指標の一つですが、分母の女性人口が自治体間で移動することによっても率は変動します。

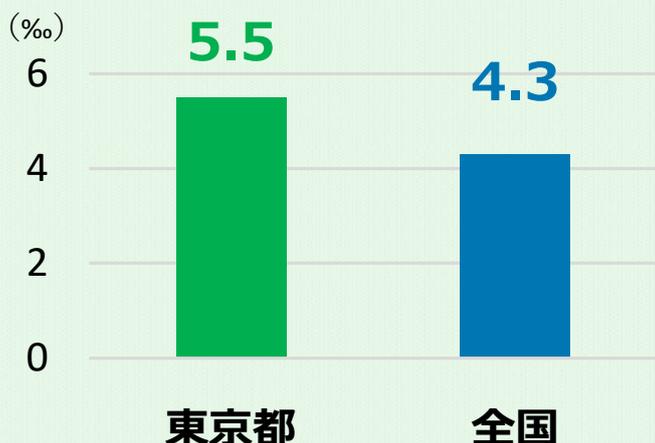
そのため、進学や就職で多くの人が移動する都道府県間で合計特殊出生率を単純に比較することに意味はありません。



別の視点からも少子化の様子を見てみましょう。

視点①：婚姻率

婚姻率（全国・都）（2020年）



人口千人当たりの婚姻数は東京都が全国第1位です。東京都が出会いの場となっていると言えますね。



東京都の婚姻率は全国1位

少子化に関する様々な指標

視点②：生まれる子供の数

	2005		2022
合計特殊出生率 (全国)	1.26	→	1.26
出生数 (全国)	106万人	↘	77万人

約3割減少



例えば、2005年と2022年を比べると、合計特殊出生率は同じ数値ですが、出生数は約3割も減少していますね。

都道府県ごとに見てみると

2005年～2022年の出生数の減少率（都道府県比較）

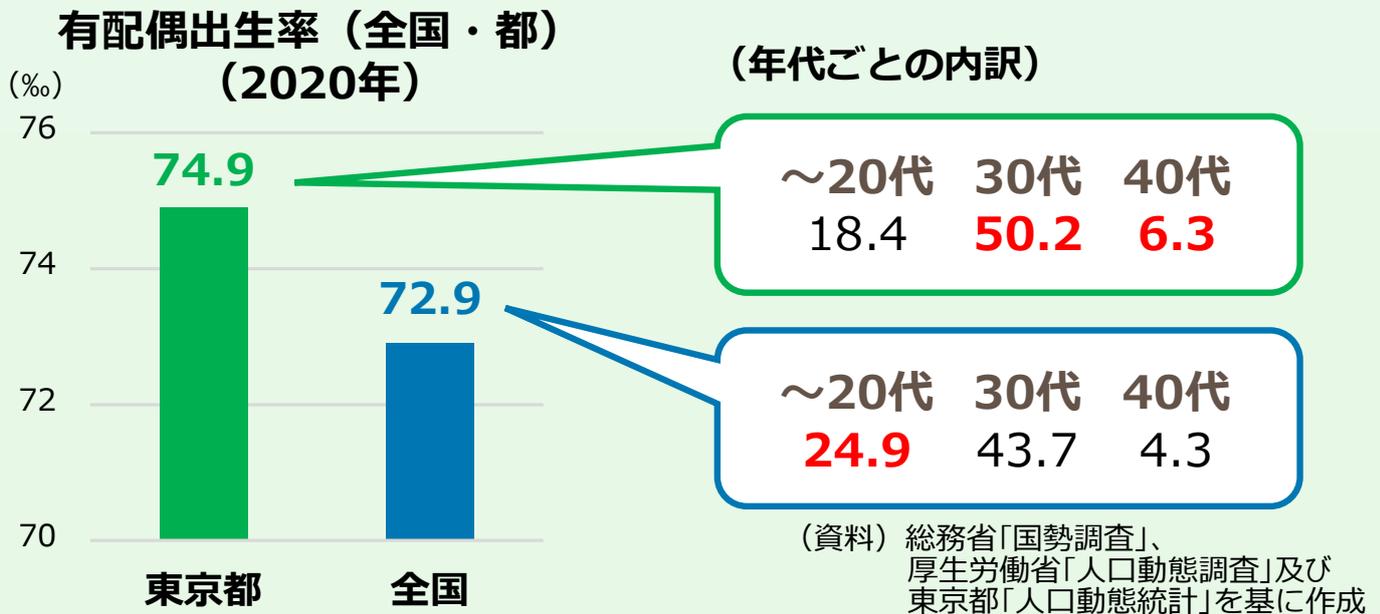


(資料) 厚生労働省「人口動態調査」を基に作成

出生数で比べると、全国の減少率は東京都よりもはるかに大きい

少子化に関する様々な指標

視点③:結婚をしている女性が産む子供の数 (有配偶出生率)



東京都は全国と比べ、結婚をしている女性が産む子供の数は多い



年代ごとの内訳をみると、20代は全国より下回っているけど、**30代、40代**で出産している女性が多いのが東京都の特徴ですね。



様々な指標を調べて、少子化の現状についての理解が深まりました。やはり**多面的に見ていくことが大切**ですね。

少子化は全国的に進んでいます。

国が国家的視点で責任を持って進めていくことに加え、**地域の特性を踏まえた取組を講じる**ことが重要ですね。



少子化の背景・要因

少子化の背景には社会のファンダメンタルズに起因する
様々な要素が複合的に絡み合っている

若者が抱く
将来への展望

ニーズや
価値観の変容

社会的な
人口動態

日本全体の
社会経済状況

少子化の進行

婚姻数の減少

望む人が
結婚できない

夫婦が持つ
子供の数の減少

希望する子供数を
持つことができない

少子化の要因は「婚姻数の減少」と
「夫婦が持つ子供の数の減少」に大別される

東京都の主な少子化対策

ライフステージをシームレスにサポートし、
「子育てしやすい東京」を実現

(令和7年度予算)

結婚

拡 東京都結婚支援ポータルサイト
TOKYOふたりSTORY

拡 TOKYO  縁結び
AIマッチングシステム

妊娠・出産

拡 不妊治療費助成
卵子凍結への支援




新 無痛分娩費用助成等

拡 とうきょうママパパ応援事業
東京都出産・子育て応援事業



乳幼児期

保育サービスの充実

拡 保育料等の無償化
新 東京都病児保育推進事業



安心して子育てができる世の中に
育 いきょう
みんなで育てるしごと



東京都の子供・子育て支援
018 ゼロイチハチ サポート

拡 こどもDX



学齢期以降

多様なニーズに応えた
子供の居場所づくり

新 東京都認証学童クラブ事業
新 朝の子供の居場所づくり

拡 学校給食費の負担軽減




拡 乳児～高校生等の医療費助成事業補助
(R7.10月～所得制限撤廃)

- ・プッシュ型子育てサービス
- ・母子保健オンラインサービス
- ・保活ワンストップ
- ・給付金手続きの利便性UP

拡 
東京こどもすくすく住宅

所得制限なしの教育費負担軽減

- ・私立中学校等授業料の助成
- ・高校等授業料の実質無償化
- ・都立大学等の授業料実質無償化

拡 「あのね...」で始まる相談チャット
ギョッとチャット
ギョッぴい




©2025 Gullane(Thomas) Limited.

東京都の主な少子化対策

(子育て・教育費負担軽減の取組)

望む人が安心して子供を産み育てられる社会の実現に向けて、都は様々な子育て・教育費負担軽減の取組を行っています。

0-5歳

保育所・幼稚園等



- 0-2歳の第1子保育料等無償化により
都内全ての子供の保育料等を**無償化**
※R7.9月～(予定)

6-15歳

小学校・中学校



- 義務教育課程は公立学校の授業料**無償**
- 都内全ての公立学校は
学校給食費も**無償** ※R7.1月～

16-18歳

高校等



- 都立も私立も所得制限なしで
授業料を**実質無償化**
※R6年度～

R6年度から都立大学等の
授業料も**実質無償化**！



0歳から18歳まで、切れ目のない経済的支援

アクション2025

(政策分野ごとの取組)

p.13~

妊娠
出産

p.15~

子育て期
の支援

p.12

出会い
結婚



p.18

教育
住宅

社会気運
環境整備

p.19

就労環境
職場環境

p.23~

p.20~

組織の垣根を越えて
共感の得られる施策を幅広く展開



出会い・結婚

安心して出会い、結婚ができる環境づくり

拡充 出会いの機会創出

R7予算：結婚支援マッチング事業 1億円
 婚活・結婚関連団体との連携 0.2億円

結婚を希望する方が
 一歩を踏み出せるよう後押し

TOKYO  縁結び

AIマッチングシステム



詳細は
 こちら

交流イベント

恋の予感! 400人が集う婚活イベント
 in 浅草花やしき



婚活・結婚関連
 団体との連携



拡充 東京ライフデザイン

シミュレーター

R7予算：0.4億円

結婚や子育てなどの未来を含めた
 ライフプランを気軽に楽しくイメージ

 東京ライフデザイン
 シミュレーター

<https://life-design.metro.tokyo.lg.jp/>



今から8年後のあなたのストーリーを
 AIが生成!

拡充

東京都結婚支援ポータルサイト 「TOKYOふたりSTORY」

R7予算：0.3億円

結婚を希望する方、関心がある方に
 様々な情報を総合的に提供

東京都結婚支援ポータルサイト

TOKYOふたりSTORY

<https://www.futari-story.metro.tokyo.lg.jp/>





妊娠・出産

いつかは子供を産み育てたいと
望みつつ働く女性をサポート

拡充

卵子凍結への支援

R7予算：10億円

卵子凍結に係る費用を助成し、
子供を産み育てたいと望む方を支援



【対象者】 東京都に住む18歳から39歳までの女性

【助成額】 卵子凍結実施年度 上限20万円

調査回答助成金※ 一律 2万円 ※R10年度まで



詳細はこちら



これまでに**1万5千人以上**が説明会申込！

※R6.12月末時点

不妊治療費助成

R7予算：12億円

医療保険が適用されない
不妊治療費等の一部を助成



東京都妊活課
ユリカモメ

妊活アドバイザー
コウノトリ



東京都妊活課
WEBサイト

<https://www.ninkatsuka.metro.tokyo.lg.jp/>

特定不妊治療費
(先進医療)助成

保険適用の体外受精及び
顕微授精と併用して行う
先進医療の経費の一部を助成

詳細は
こちら



凍結卵子を活用した
生殖補助医療への助成



妊娠・出産

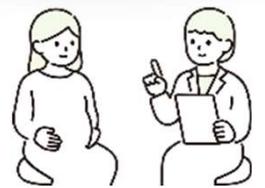
出産時の不安や負担を取り除く取組

新規

東京都無痛分娩費用助成等事業

R7予算：12億円

無痛分娩を希望する女性が
安心して出産できる環境を整備



～費用助成～

【助成額】 最大10万円

【対象】 都内対象医療機関で
10月以降に出産した都民

【開始時期】 R7.10月

～体制づくり～

○ 研修機会の提供

○ 地域連携会議等での
最新知見の共有

拡充

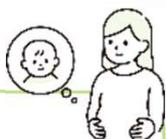
とうきょうママパパ応援事業 東京都出産・子育て応援事業

R7予算：176億円

伴走型の相談支援と経済的支援を
妊娠期から子育て期まで切れ目なく支援



とうきょうママパパ
応援事業



妊娠時
6万円



出産後
15万円



1歳又は2歳
6万円



東京都出産・
子育て応援事業

※妊婦のための支援給付(国制度)を含む





子育て期の支援

全ての子供の育ちをサポート

018サポート

R7予算：1,227億円

都内在住の**0歳から18歳まで**の
子供たちに**月額5,000円**を支給



年間最大6万円

所得制限なし



東京都の子供・子育て支援

018 ゼロイチハチ
サポート

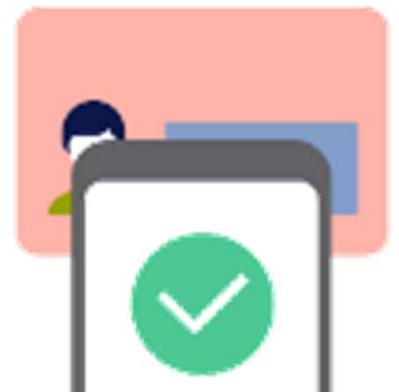
018サポート
ポータルサイト



<https://018support.metro.tokyo.lg.jp/>



新規申請される方は
マイナンバーカードを
スマホにかざして
簡単・便利に申請可能！



※ 受給済の方は原則プッシュ型で支給
(改めての申請は不要)



子育て期の支援

保育サービスの更なる充実

拡充

保育料等の無償化

R7予算：763億円



所得制限なしで
都内全ての子供の保育料等を無償化

R7.9月～(予定)
第1子まで
対象を拡大!

新規

東京都病児保育推進事業

R7予算：20億円

病児保育の利用支援等により
育児と仕事の両立をサポート

病院・保育所等
で看護師等が
一時保育

自宅で
ベビーシッター
が保育



多様なニーズに応えた 子供の居場所づくり



新規

東京都認証学童クラブ事業

R7予算：24億円

都独自の認証制度により
学童保育の質を向上

国基準を
上回る
人員配置

開所時間
19時以降まで

長期休業期間
の昼食提供

等

新規

朝の子供の居場所づくり

R7予算：0.8億円

学校の始業前2時間の
子供の居場所づくりを支援





子育て期の支援

全ての乳幼児の学びや経験をもっと豊かに

拡充

多様な他者との関わりの機会の創出

R7予算：47億円

※P.16の「保育料等の無償化」にも計上



保護者の**就労等の有無にかかわらず**
保育所等での**定期的な預かり**

R7.9月～(予定)
第1子の利用料を無償化

子育てのつながり創出

ファミリー・アテンダント

R7予算：25億円

地域団体の人材等と連携し

家庭訪問等の**アウトリーチ型支援**を展開



江戸川区
「子育ておむつ定期便」



大田区
「ホームスタート おおた」

拡充

子供・子育てメンター "ギュッとチャット"

R7予算：6億円

子供や子育て家庭が**SNS等**を活用して
気軽に匿名で相談できる環境を整備



ギュツぴい
▲マスコットキャラクター

R7.1月から
先行稼働





教育

将来にわたって安心して学べる環境の整備

～ 都の教育費負担軽減のスタンス ～

家庭の経済状況にかかわらず、子供たちが将来にわたって安心して学ぶことができる環境を早期に実現する必要



子育て世帯への支援の充実・強化の早期実現を国に要望
同時に都の独自の教育費負担軽減を行い、スピード感を持ってサポート



所得制限なしの授業料実質無償化



私立高等学校等

R7予算：643億円 詳細はこちら



都立高等学校等

R7予算：43億円[※]

※授業料相当分を都が実質負担



東京都立大学・高等専門学校等

R7予算：21億円



TOKYO METROPOLITAN UNIVERSITY
東京都立大学

AiIT 東京都立産業技術大学院大学
ADVANCED INSTITUTE OF INDUSTRIAL TECHNOLOGY



Tokyo Metropolitan College of Industrial Technology
東京都立産業技術高等専門学校

私立中学校等特別奨学金補助

R7予算：86億円

所得制限なしで
授業料の一部を支援



詳細は
こちら



拡充

学校給食費の負担軽減

R7予算：272億円

都内全ての公立学校で
学校給食費を無償化！





住宅

子供や子育て世帯に優しい住宅政策

拡充

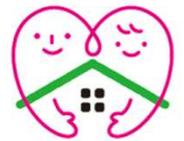
東京こどもすくすく住宅の供給促進

R7予算：56億円

子育てに適した住宅を都で独自に認定

令和7年度からは集合住宅に加え戸建住宅にも対象拡大

～基準の適合度合に応じた3つのモデル～



東京こどもすくすく住宅

セーフティモデル

子供の安全確保に特化



セレクトモデル

事業者の特色を生かした設備



アドバンスモデル

コミュニティ形成等ソフト面も重視

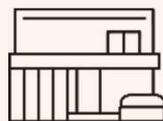


詳細はこちら



新 アフォーダブル住宅[※]の供給

※ 子育て世帯等が手頃な価格で安心して住むことができる住宅

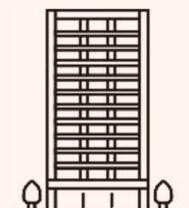


民間活力の活用

空き家等の既存ストックの活用

子育て世帯等が
住みやすい住宅を供給

まちづくりに
あわせた供給





就労環境・職場環境

希望に応じた働き方の選択と 経済基盤の確保

新規 企業における「年収の壁突破」 総合対策促進事業

R7予算：15億円

「年収の壁」の正しい理解を促進し、
手当等の制度の見直しを行った企業に奨励金を支給

～社会保険加入促進コース～

【規模】 1,000社 【助成額】 30万円



新たに社会保険の対象となった非正規雇用者が負担する
社会保険料に関する手当等の新設を行った都内中小企業に支給

～配偶者手当見直しコース～

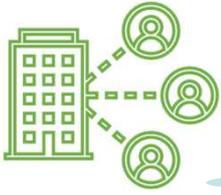
【規模】 300社 【助成額】 30万円

収入制限を設けている
配偶者手当の見直しを行った
都内中小企業に支給

奨励金以外の取組



- ✓ 普及啓発セミナーの実施
- ✓ 社労士等、専門家の派遣



就労環境・職場環境

希望に応じた働き方の選択と 経済基盤の確保

新規

女性管理職比率・

R7予算：7億円

男女間賃金格差改善促進事業

女性従業員の処遇改善や
賃金の引上げを後押し

～対象～

都内中小企業

- ・セミナー受講
- ・専門家の派遣（2回/社）

～規模～

500社

～助成額～

最大
100万円



新規

若者世代職場定着促進事業

R7予算：1億円

労働環境整備等を行った
事業主に助成金を支給

～対象～

都の就職支援事業の利用者を
正規雇用した中小企業

～規模～

400社

～助成額～

最大
116万円





就労環境・職場環境

子育てと仕事を無理なく 両立できる環境整備

新規

「手取り時間」創出・

R7予算：30億円

エンゲージメント※向上推進事業

※働く人が、仕事へのやりがい・働きがいを感じる中で、組織や仕事に主体的に貢献する意欲や姿勢



「手取り時間」の創出や、働きがいを
高める取組を行う企業に奨励金を支給

【取組例】

最大230万円

「手取り時間」の創出

- フレックスタイム制
- 多様な勤務形態
- 積立休暇制度

等

その他

- 社外副業・兼業
 - DE&I推進への支援制度
(育児早期復帰支援等)
 - 時間当たり60円以上の賃金引き上げ
- 等

拡充

働くパパママ育児応援事業

R7予算：20億円

従業員が希望する期間の
育児をし復帰する取組を支援

詳細は
こちら



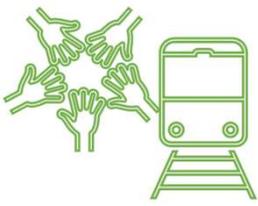
働くママコースNEXT

最大175万円

働くパパコースNEXT

最大420万円





社会気運・環境整備

子供・子育てに やさしい社会づくりを推進

拡充

こどもスマイルムーブメント (育業の推進)

R7予算：10億円
(育業の推進：2億円)

望む人誰もが「育業」できる
社会の気運醸成の取組を推進



<https://kodomo-smile.metro.tokyo.lg.jp/>

育業当事者・同僚への 普及啓発

R6年度の取組



R7年度の取組予定

- ✓ 同僚への配慮も視点として取り入れた動画を新たに制作し配信
- ✓ 育業座談会等の記事を経済紙等で掲載 等

経営者層等への普及啓発

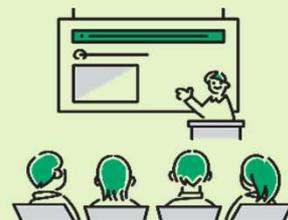


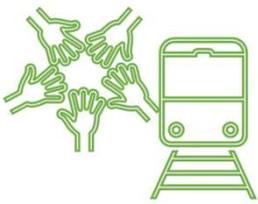
「育業応援ハンドブック」を公開

大学生への普及啓発

R7年度
新規

都内大学生を対象に、
若者に訴求力のある有名人を
講師として講義等を実施





社会気運・環境整備

子供の育ちや子育てを 社会全体で応援する気運の醸成

男性の家事・育児促進に向けた マインドチェンジプロジェクト

R7予算：0.3億円

家事・育児を「TEAM」として考え変えていくための、
様々な情報やアドバイスを発信



TEAM

家事・育児

男性の家事・育児
みんなで考え変えていく！

<https://team-kaji-ikuji.metro.tokyo.lg.jp/>

新規

若年層への戦略的な情報発信

R7予算：0.8億円

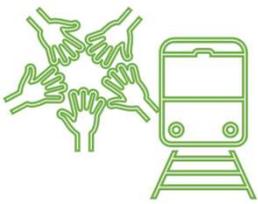
SNSを活用した
戦略的な情報発信

若年層が抱える結婚・子育てに
対する不安を払拭

若年層の心に響く
動画制作

ワーキング
グループ

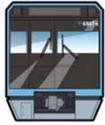
安心感や
ポジティブな気運を醸成



社会気運・環境整備

官民における育児サービスの推進

子育て応援スペースの導入拡大



© Mercis bv



©2025 Gullane(Thomas) Limited.

R7予算：0.4億円



※アプリ画像はイメージです

▲都営地下鉄の車内に設置▲

都営交通アプリでは
「子育て応援スペース」を設置した
列車の走行位置をリアルタイムに表示



こどもスマイルスポット

育児用品が
購入できる
自動販売機

授乳室

ベビーカー
レンタル



門前仲町駅

ベビーカーレンタルや授乳室など、
小さなお子様との外出時にあると
便利なサービスを提供





区市町村との連携

区市町村が地域の実情を踏まえて行う 少子化対策を積極的に後押し

子供家庭支援区市町村包括補助事業（3C※特別枠）

R7予算：9億円

子供政策

政策分野の垣根を超えた
子供政策

少子化対策

地域の実情等に応じて行う
少子化対策



Children
Chōju
Community

※ 「『未来の東京』戦略」（R3.3月策定）で戦略の核として据えた3つのC（子供、長寿、居場所）

～ 採択事例 ～

◆ ライフステージに合わせた支援
（江戸川区）



ハローベビー
教室

◆ 多様な働き方支援・父親支援
（国立市）



パパ講座
ぱぱラダイス

【補助上限】 5,000万円／年

※ 基盤整備を伴わない事業は1,000万円／年

【補助期間・率】 最大3年・10／10

この他子供政策連携室HPでは、
都内区市町村の様々な少子化関連施策を
紹介しています



少子化を取り巻く時代の変遷



最近、少子化がよく聞くけど・・・
40年前(昭和)と20年前(平成)と、どう違うか調べてみよう



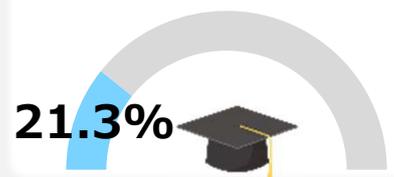
1984年頃

昭和

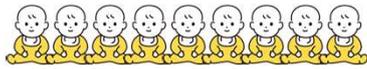
人口 1,183万人



大学進学率



出生数 131,151人



共働き率
(3歳未満の子を持つ親)



認可保育所数 1,591
待機児童数 —



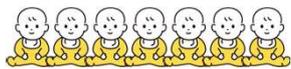
人口 1,258万人



大学進学率



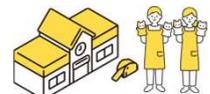
出生数 99,272人



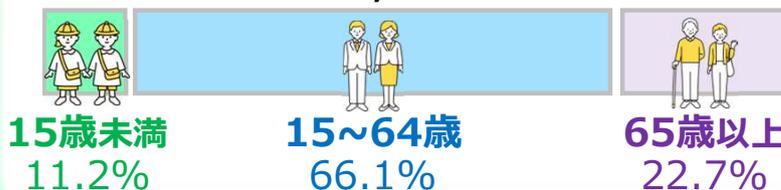
共働き率
(3歳未満の子を持つ親)



認可保育所数 1,629
待機児童数 5,223



人口 1,405万人



大学進学率



出生数 86,348人



共働き率
(3歳未満の子を持つ親)



認可保育所数 3,623
待機児童数 361



2024年頃

令和

(資料) 人口：総務省「国勢調査」、出生数：東京都「人口動態統計」、大学進学率：東京都「学校基本統計(学校基本調査報告)」
共働き率：東京都「東京都福祉保健基礎調査『東京の子供と家庭』」、認可保育所数・待機児童数：東京都「都内の保育サービスの状況について」を基に作成

少子化を取り巻く時代の変遷

～児童手当(国)～

時代	第1・2子	第3子～	備考
昭和	なし	5千円	中学生まで 所得制限あり
平成	5千円	1万円	小学3年生まで 所得制限あり
令和	3歳未満:1.5万円 3歳以上:1万円	3万円	高校生年代まで 所得制限なし

都では更に
018サポートも!



～医療費助成(都)～

時代	対象
昭和	なし
平成	未就学児まで
令和	高校生年代まで

～私立高校(都)～

時代	補助額
昭和	なし
平成	8.3万円/年
令和	授業料実質無償化 (49.0万円/年)

僕も対象!?



～育業(国)～

時代	期間	給付率
昭和	なし	—
平成	1歳まで	40%
令和	原則1歳まで (2歳まで延長可)	~28日:80% ~180日:67% 180日~:50%

都では、R7.9月から
第1子を含めた
全ての子供の
保育料等が無償化
されるんだ



社会やニーズの変化に合わせて
行政の支援は充実してきています

自分たちが子供だった頃と比べて
色々な支援策があるんだね!



都内在住のママ・パパに聞いた
住んでいる地域が
子育てに良い場所であると思う
と回答した割合 (R6)

88.1%



(資料) 東京都「とうきょう こども アンケート」
(2024年5月実施分) を基に作成



東京都